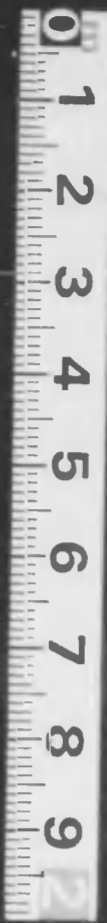
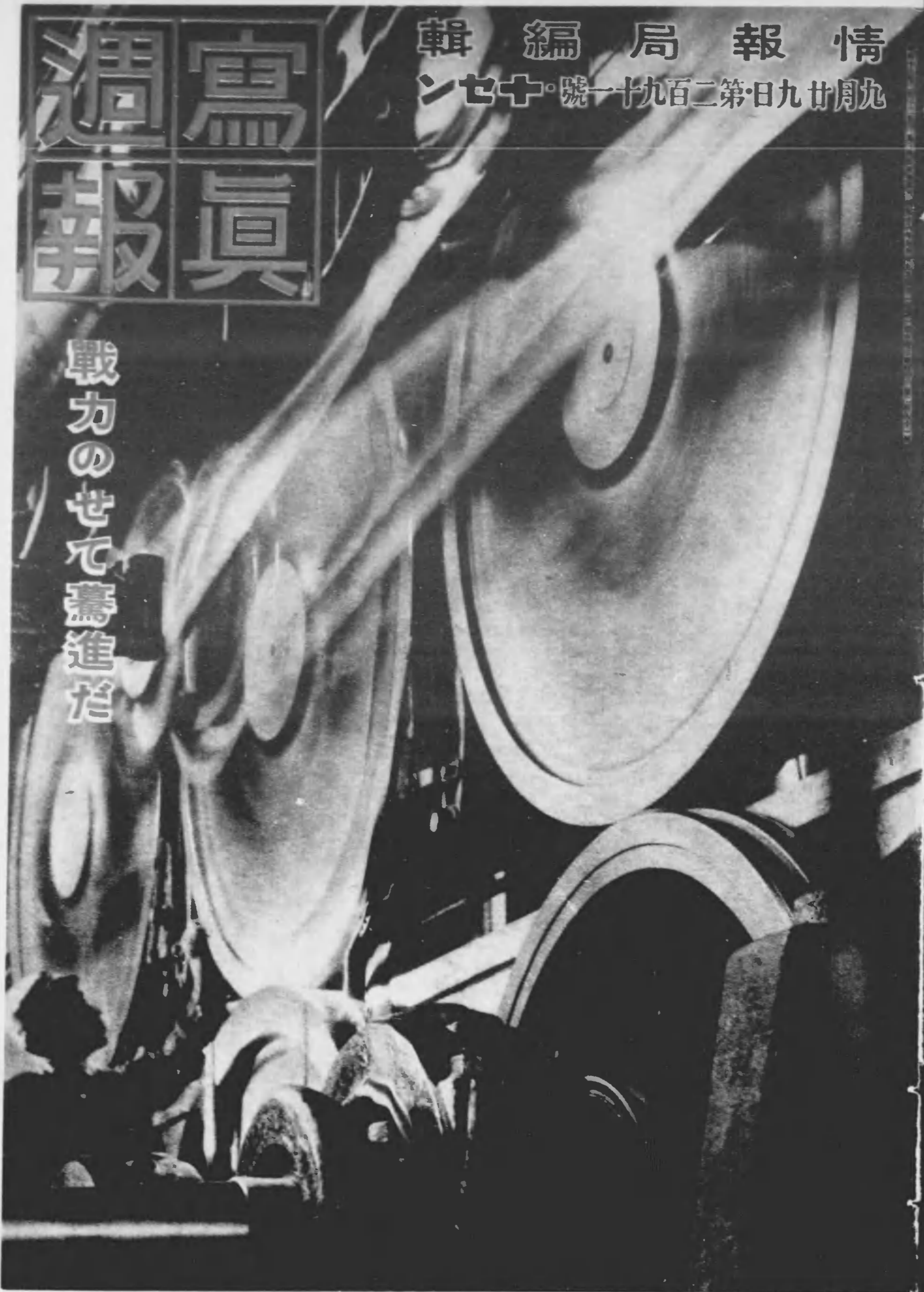


週報
寫眞

情報局編輯
九廿九日第二十九一號

戦力のせて進だ



英靈の心を心とし
 前線將兵の勇戦に
 恥ぢない行爲
 銃後も
 かへりみはせじの
 大精神に徹することだ

軍人援護強化運動に寄す

決戦の空へさあ征かう

双生双死の決意も固く
 譽れの學鷲二君も勇躍入隊



立身出世の夢を破り、「何
 もお前が征かなくても」と
 有める父母の反対を押し切り
 名も要らぬ命も要らぬ、學
 徒はたゞ空へ征く。同い年
 の若人は、既に若櫻と散つ
 てゐるのだ。敵アメリカさ
 へ、學生が空へ動員されて
 ゐるではないか。三年後の
 千人の兵より、今の一兵だ。
 今こそ決戦の蒼空へ學鷲が
 舞ひ上るときだ

學鷲の第一陣は歡呼の嵐
 を浴びて、九月十日から○
 ○航空隊へ入隊した。敵都
 ワシントン、ロンドンへ見
 参せんと張切る○○○名の
 學鷲の中に

「生れた時も一緒、死ぬ時
 も一緒だ」

と勇む双生児がある。東京
 都淀橋區東大久保一ノ五二
 五の古橋京三郎さんの二男
 達夫君と三男雅夫君だ。中
 學生のところから、一筋に海
 軍を志望した二人は、思ひ
 叶つた歡びに、今は翼を運
 ねて出撃する日を持つばかり
 だ

「お前もすぐ来いよ」
 「征くとも」張切つて答へる
 弟留雄君は、いかにも美しけ
 だ。誇らしくいてたつ姿に、
 母は我が子を直直す思ひた
 (向つて右から、雅夫君、達夫
 君、母すまをさん、弟留雄君) 3



決戦の地へさあ征かう

學就鳥 第一陣 入隊す

協應動作検査 一つ一つある圓盤の上に矢印が描かれてあり、その矢印の後をハンドルで操つて、二本の針を通らせる。もし矢印の前後を誤つて通るといち／＼記録される。二本の針を同時に動かすところに、受検者の注意力の分配と判断力が判定できる。

協應動作検査 扇形の盤の上にモーターで動く黒針と、手で廻らす赤針と、足で動かす白針の三本の針がある。黒針が動くのに合わせて、赤白針を手足で一直線にするやうに動かす。三本の針が重なつた時間が記録され、受検者の手足の協應性が明らかとなる。
(感電判断と協應動作の二検査は心理適性検査の中の一つである)

胸膈試験 椅子に腰かけ、爪先と膝を合せ、肘をついて手を組み、その上に頭をつける。目をちたまいで、ゆるやかに椅子が五回回転した後、白標で記された円内に不動の姿勢で立つ。これで航空機搭乗員として適した體質かどうかを調べる。
(水銀保留と顛倒試験は體格検査の中の一つである)

「母校の名譽にかけて、必ず怪物ボーイングを叩き落します」

學徒は出陣にあつてから誓つた。海軍預備學生飛行科合格の學徒は、思ひ出深い校歌と學友に送られて、全国各地から〇〇航空隊へ集つた。入隊時刻には、隊門前に整列、日頃の學校教練ぶりをみせて、隊伍堂々晴れの入隊をした

「お前たちは將來、帝國海軍の幹部として、こゝに勉學してゐる練習生の陣頭に立ち、決戦場に征く身だ。豫備學生としてのこの高い地位と重い責任とを自覺して、本日から行動せよ」

まづ分隊長の力強い訓示に双頬を輝かせた學徒は、我が身がひきしまるのを感じた。受領所で番號札を受けた學生は、續いて假分隊を編成、定められた兵舎に入つて、身廻り品を整理し、艦内生活を偲ばせる吊床に入り第一夜を過した。第二日午前六時からいよ／＼精神作業検査、心理適性検査、身體検査等の第二次適性検査によつて、航空機搭乗員としての適當な智能と體力を持つてゐるかを検査され、また陸戰、手旗通信その他の教練を受けて、十月、日の晴れの入隊式を待つこととなつた。

「少尉とれ」學徒代表の號令に、一糸亂れず、角帽部隊は隊門へ、兵舎へ、槍れの大空へ

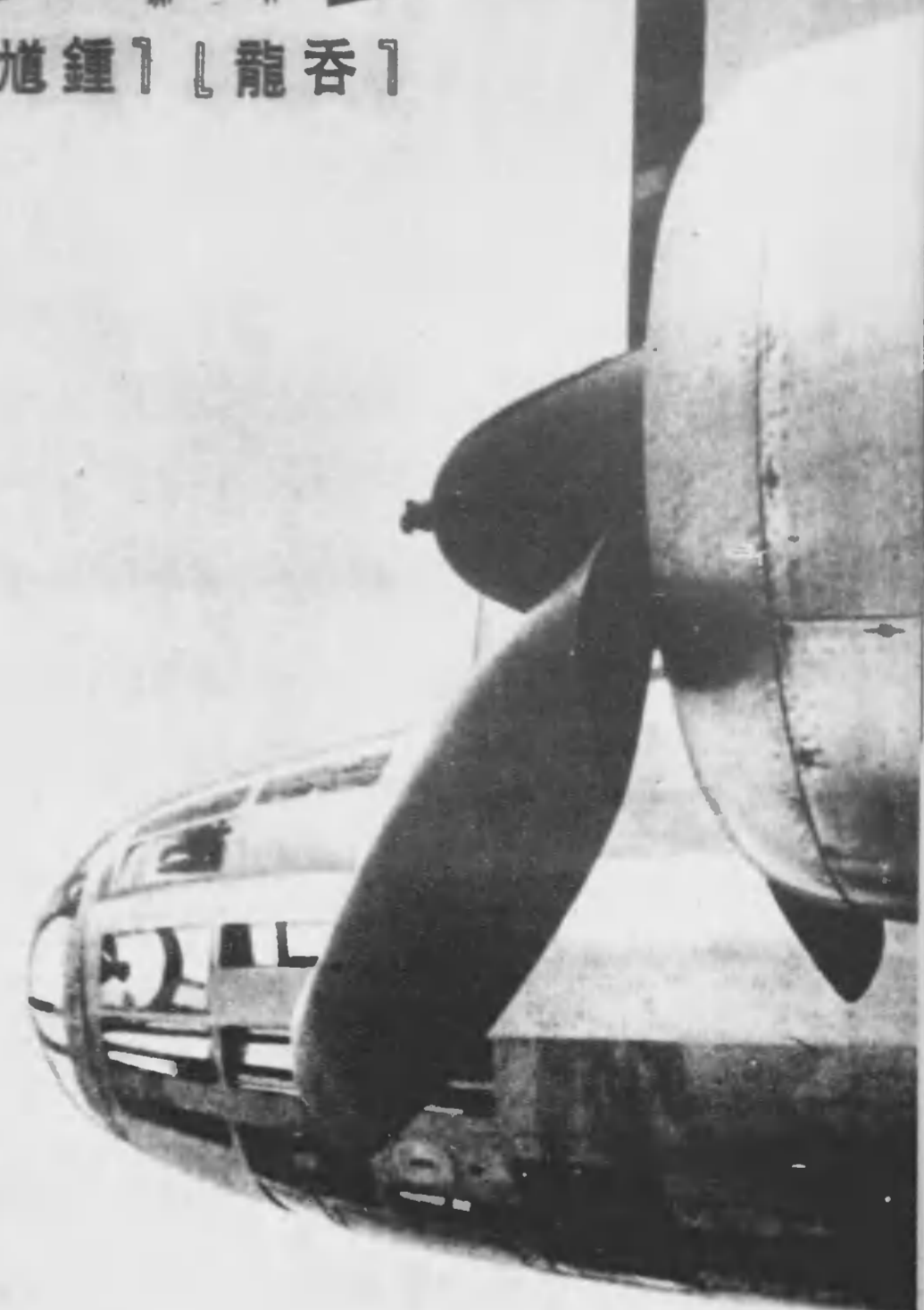


「教員は吊床をつる要領を教へられる。明日からは一人で三、四十秒のうちにやつてのけなければならないのだ」

る誇に界世

機鋭新三軍陸

〔機察偵部令司新〕〔旭鍾〕〔龍香〕



新鋭機「香龍」... 性能が優れていること、また、その速度が速いこと、そして、その機体構造が堅固であること、などが、その優れた性能を示している。また、その機体構造が堅固であること、などが、その優れた性能を示している。

香龍の前方銃座

新司令官... 香龍の前方銃座は、その優れた性能を示している。また、その機体構造が堅固であること、などが、その優れた性能を示している。

新鋭機「香龍」... 性能が優れていること、また、その速度が速いこと、そして、その機体構造が堅固であること、などが、その優れた性能を示している。また、その機体構造が堅固であること、などが、その優れた性能を示している。



飛行機の優秀性に絶対の自信

陸軍航空本部 陸軍少佐 木下春二 郎

まことに戦時... 飛行機の優秀性に絶対の自信。この自信は、その機体の性能、その速度、その機体構造の堅固さ、そして、その操縦の容易さなど、多くの要因から成り立っている。また、その機体構造が堅固であること、などが、その優れた性能を示している。



これらを以て... 飛行機の優秀性に絶対の自信。この自信は、その機体の性能、その速度、その機体構造の堅固さ、そして、その操縦の容易さなど、多くの要因から成り立っている。また、その機体構造が堅固であること、などが、その優れた性能を示している。

鳥取震災の教訓を生かせ

九月十日突如鳥取地方を襲つた大震災は、空襲必至の我々につて、深い反省とよき教訓を與へてゐる。米子から鳥取へ、平素なら四時間で行ける道に、破壊と津波の難路を開きつゝ十時間餘を費し、十二日午前二時半餘を去らぬ鳥取市に乘込んだ安藤内務大臣は、「この災害を單なる天災と考へず、憎むべき軍の空襲を受けたのだといふ氣持に切り替へて奮起して貰ひたい。皆さんがこの災害の中から如何に奮々しく立ち上り、復興復興を遂かに、やりとげられるかは、皆さんが如何に立派に敵に打ち勝ち、日本の威力を増強するかといふことである」と縣民を激励されたやうに、我々は空襲を受けたものとしての大きな教訓をここに汲み取ることができるのである。

防火

鳥取市のやうに戸數九千五百のうち、半數が全壊し、満足な家はいくつも残らないといふ凄禍を受け、しかも午後五時三十七分といふ夕食前の炊事や風呂を焚いたりする時間でありながら、市内の用火はわづかに十二ヶ所に止まり、うち二ヶ所を除いては大事に至らず消し止め得たことは軍隊の出動があつたとはいへ市民平素の防火訓練に負ふところがあつた。

地震と同時に、炭や薪を使つて

消火

この問題なのは、消防用具のことである。鳥取の経験では、倒壊が甚だしかつたために、バケツ、脚用ポンプ、シャベルなどの防火用具と折角の水桶が家の下敷になつて持出せなかつたものが多かつた。これに鑑みて今後防火消防用具は出来るだけ屋外の持出し易いところに置くやうにする必要がある。それから破壊消防なり埋没された人の發掘のためのスコップ、鋤口、つるはし、斧の類は當然として、發掘や取壊しには鋸、ロープが大いに役立つことがわかつた。消防上の當面した障礙は、倒壊家屋のため道路が閉塞されて、消防ポン

プが通れなかつたことである。これによつても消防ポンプの分散配置と各戸の水桶や共同水桶の増加が望ましいのである。

水道が地震によつて一時破壊されたことは勿論で、鳥取市では陸機の設置として下水のマンホールをあけて消火に當つた。用水池や井戸はいくら多くても多過ぎることはない。

救護と治療 まづ倒壊その他で埋没されてゐる人々の救出であるが、これに多人数が協力してやる必要があり、前述の戸口などの外にロープの必要なこともわかつた。火事の起らぬ前に救出する必要があるが、方々から火事が起れば、みんな焼死するから、まづ消火にかゝるべきである。焼けさへしなければ、そして致命傷を受けてゐない限りはかなり長い間下敷になつてゐても大丈夫なものだといふことは、生々しい實例が證明してゐる。

この救出者の手當の問題であるが、災害時には病院その他にも支障ができるから、一時に多數の人を收容し、治療することはなかなか困難である。

いざといふとき救護所を分散的に設置できるやう、救護材料の分散配置と醫師の動員が具體的にきめられてゐる必要がある。また應急處置と少し位の傷の手當は救護所を直ちにわづらはさずともよいだけの醫療知識と救護資材を確保して置く必要が痛感される。

急接者の注意 急報を受けるや、命令を待つまでもなく、縣下はもとより近所からどしどし、各種の救護隊が鳥取めざして出掛けられたことは、國の一部に起つた災害を一家の災難と感ずる日本人らしい美しさの發露として喜びに堪へないが、なかには混亂の中に飛込むだけの用意の足らぬのを見受けただけの用意の十分ではないのであるから、當面の食糧や飲料水、雨具は是非とも必要である。そのほか發掘や整理に當る人は、シャベル、鋤口、ロープなどの用具を持つて行く必要がある。岡山から應援に來た警察官が自轉車を持つて汽車に乗り、來られるところまで来てあとは銀輪で駆けつけたなど、好ましい心組みであつた。

先へ／＼と行く急接も勿論必要であるが、途中の道路なり、鐵道を一列も早く完全にせねばならないから、これらの復舊に協力したり、後方への連絡を確保することが救災以上に大切なことだとい

治安維持と士氣昂揚 鳥取の人々は、内務大臣のいはれるやうに、敵から受けた空襲に勝つたのだといふ氣持になつて、早くも震禍の中から立ち上つて、復興への雄雄しい努力を付けてゐるが、地震當時を顧みると、しばしば茫然としてなすところを知らず、警防團の動員にも相當時間を要したり、上級指導者を失つて隣組の指揮統率を失ひたりした例もあつたやうである。地震の場合は、餘震はあるにしてもまづ一日限りであるが、これが敵の空襲となれば繰返し繰返し來る場合もあらうし、また他の都市が同時に慘禍にあふ場

合もあらう。従つてデマ、傳言などによつて人心の不安動搖は地震のときとは程度も違ひ、慘害も深刻であらう。

輸送力を強化しませう

現代の戦争は輸送戦であるといへば可い。鉄後で生産された大量の兵器彈藥などは前線へ送らなければならぬし、生産するための原料を送らなければ生産は出来ない、更にこれを生産する人の通勤輸送を確保しなければ機械は動きません。従つて、これが圓滑にいづつてゐるか否かが、戦争の進展に重大な影響を與へることは當然といへませう。戦争下の交通輸送は戦力の中心として、その能力を高度に發揮する必要があるわけである。

政府では昨年十月、戦時陸運非常體制を確立し、内地沿岸航路によつて運ばれてゐた戦力物資を、できるだけ陸運で引受けることになり、そのため鐵道は、輸送施設の改良と車輛の増備によつて直ちに非常體制を整へたのでした。しかし、これも最近に至つて、海運から移される貨物量が飛躍的に増大したのと、生産増強により戦力物資の輸送が激増したため、現行の列車運轉の状態のまゝでは運ばれなくなり、十月一日から實施される列車時刻の大改

軍人援護を徹底しませう

十月三日から八日まで、六日間に行つて「軍人援護強化運動」が全國一斉に實施されます。この期間中の行事については、それ地方々々の實情に即した、戦時下の相違ない計畫がなされるやうであります。まづ今までの隣組等軍人援護について申合せ、實施してきたことに手落ちはなかつた



十月の常會

が要請されるわけであつて、それは平素から實戦即應の訓練がつけられるばかりでなく、災害非常對策がより具體的に準備され、か、援護の熱が薄らいでゐるはしないか、よく反省してみませう。

特に、今回の運動の主眼點として、戦後國民の戦意を昂揚すると同時に、奇烈深刻な戦局に對して、軍人援護の眞精神を生産増進、食糧増産に打込んで、すべて

一般にこれを心得て置くことが絶対に必要である。災禍を克服する原動力は、要するに國民の中に燃え上る撃敵の戦

麥の増産に努めませう

戦ひの糧は日と共に奇烈さを加へて來ました。現在の諸情勢からすると、明年の食糧は外米依存を許さない状態にあるので、政府としてはいづ／＼對策を講じてゐますが、何んといつてもその根本は増産であります。

今年の稲、甘藷、馬鈴薯などの主要食糧作物は、すでに收穫期に入つてをり、作物も大體決定しました。従つて明年の食糧の需給に關係するもので残つてゐるのは麥だけで、この麥の生産を出来るだけ多くすることが、これからの農家に課されてゐるわけである。

政府では、まづ地方に對して必ず作付けねばならぬ面積の割當を行つたので、地方でもこれに基づいて市町村農會、部落農業團體、各農家へと順々に作付面積と生産數量を割當ててをります。

この面積と數量は、國家が要求する最小限度のもので、その達成こそは農家に課せられた最大の義務であります。麥作に利用することの出来る土地はすべて動員し、作付面積の擴張を期せませう。次ぎに注意すべき點を述べてみますと

一、適期播種 麥の時期は地方により、また品種によつて違ひますが、最大の生産量をおけるにはそれ／＼適期があります。その時期を失つては増産は望まれませんから、適期に全面積を必ず播種するやう、全力を傾けませう。

今年も市町村農會では、播種の期間を定めて各農家にお知らせしますから、この期間中には、他の作業は一時やめても麥作を完了して戴かねばなりません。そのためにはあらかじめ、稲や甘藷の種入れなどの手配をよくして置く必要があります。

二、種子消毒 適期播種とともに必ず行つて戴きたいのは種子の消毒であります。これまで往々にして消毒を怠つたために、斑葉病や黒穗病などで收穫を著しく低下させてゐる場合が少くありません。今年は一つの株も一本の穂も無駄にならぬやう、播種前に消毒で共同して消毒し、必ず健全な種子を蒔くやうに致しませう。

鐵道は勝つための武器 不急の旅行で戦力減らすな

内地の家庭の
数をかりに
千五百万とし

各家庭で一年間に
一人が一度旅行を
献納したとすると

一年に

旅客列車約二万五
千本が走らずにす
むことになり

この代りに貨物列車を走らせて

石炭を運べば

木材を運べば

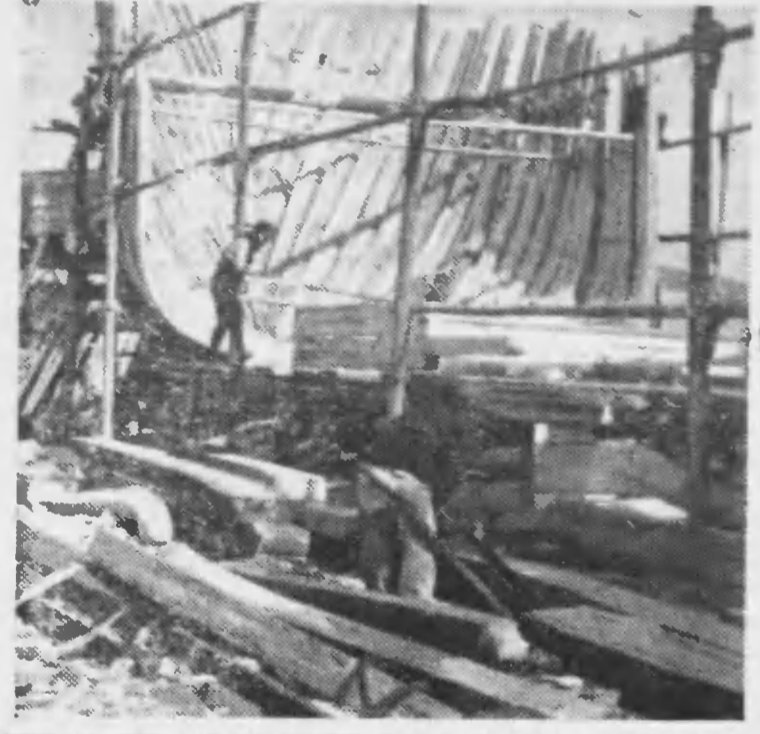
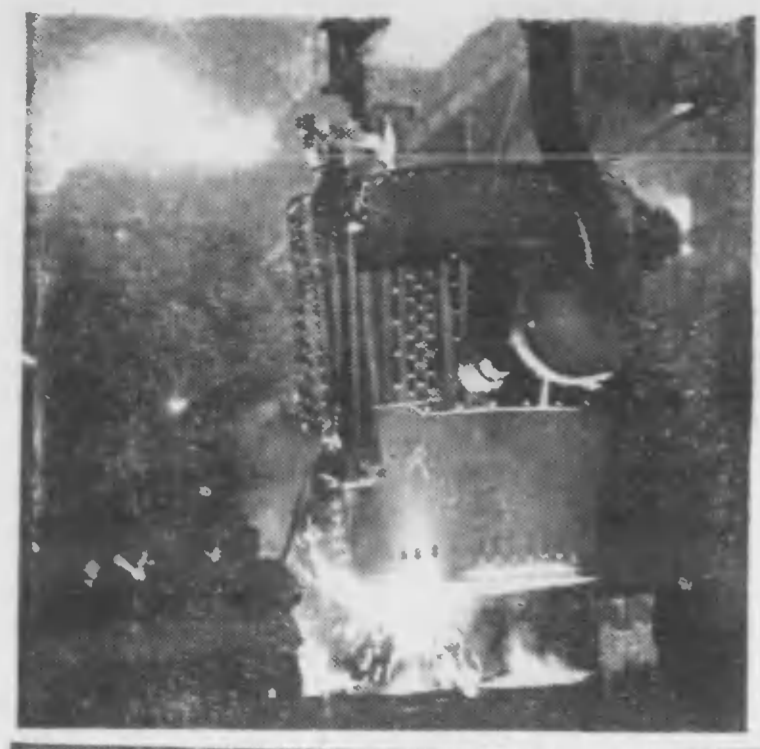
米を運べば



約千二百万トン

約五千万石 百トンの木造
船五万隻分

約二億俵 (八千万石)



再起を願ふ人々

茨城県鯉淵村 傷痍軍人奉公財團友部農場



一度はみ誠さに傷つき、または病ひにたふれた傷痍の勇士の方々が、輝かしい勳を誇らず、手に届せず、ひたすら再起奉公に精進される姿ほど尊いものはありません。本當に勿論ない。惜まもまた起つ、の新しい反省と感激を覚えます。これら勇士の方々が無言のうち示される教訓に響いて、われもまた「頼みで恥なき御奉公」を誓ひ、勝ちぬく努力にゆるみなきを刻さうではありませんか。

さて、本年五月開所した傷痍軍人奉公財團友部農場は、茨城県東茨城郡鯉淵村にあり、西に茨波を望む故郷の地、廣大十坪を擁する理想的な再起の道場です。ここに錬成を続けられる勇士は、一度内部疾患に冒され快癒された方方で、修業年限は一年、この間、日々十分醫學的に観察された規律正しい生活と作業によつて、心身の鍛錬に精出され、また農家經營の實際を體得するため、一生懸命な勉勵を積まれます。修了後は當局の保護、指導のもとに自作農となり、眞に農村の中核農人として再度の御奉公を委せられます。



→ 粟も熟れた。秋の日差しが勇士の健康さうな顔にふり注いでゐる

↑ 午後からは理科。農家經營に必要な技術や知識が授けられる(右真上)

↑ 土にいとむ傷痍の身に、かつての逞しい闘魂がよみがへつてくる

「おい戦友、この大蘋果を見てくれ」すばらしい收穫に快心の嬉笑

乳しほりにも知らぬ間に馴れ上手になった。もうそろそろ一人前たぞ



□「やあ、なか／＼お上手だ」白衣の勇士は児童の演技に盛んな拍手を送る

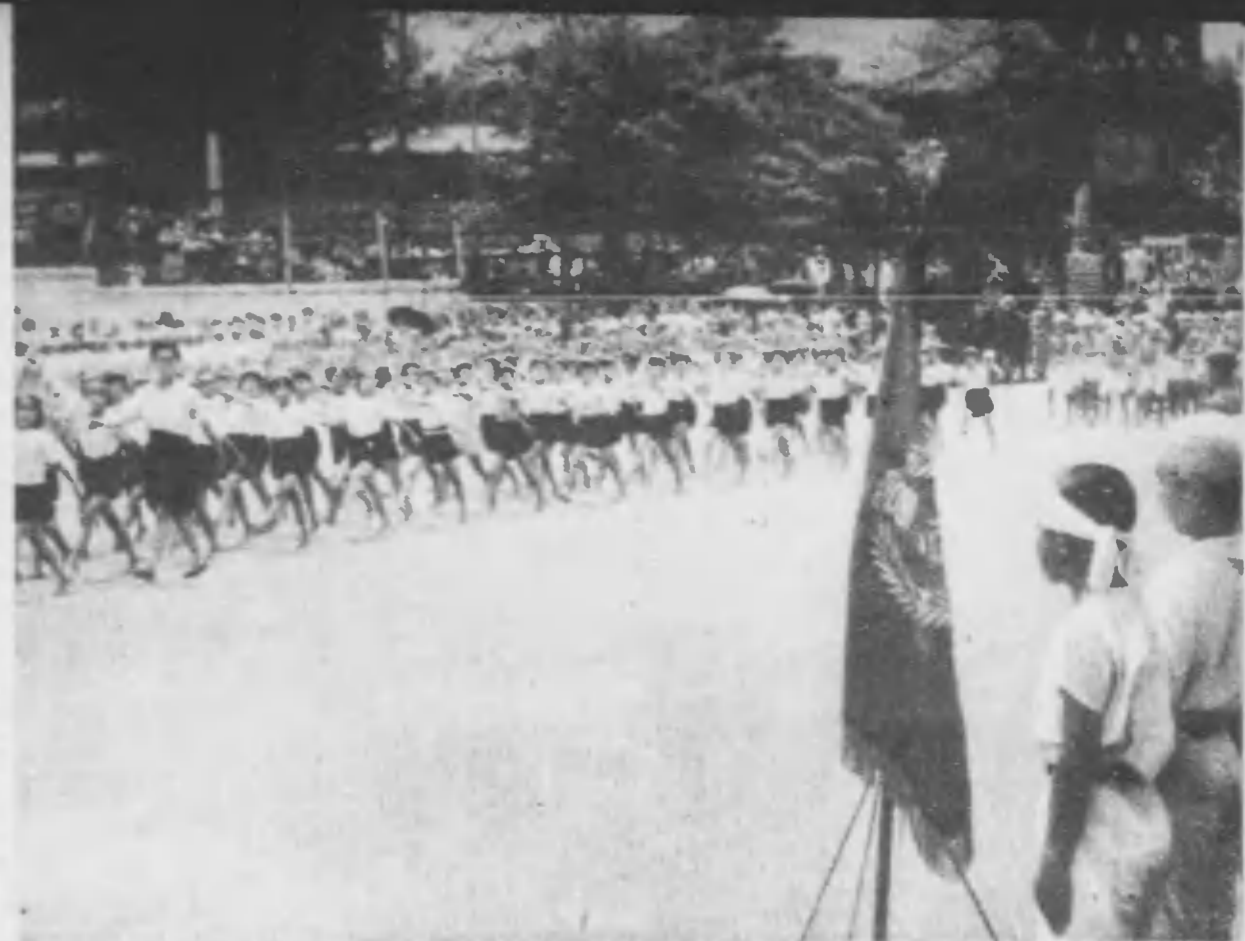
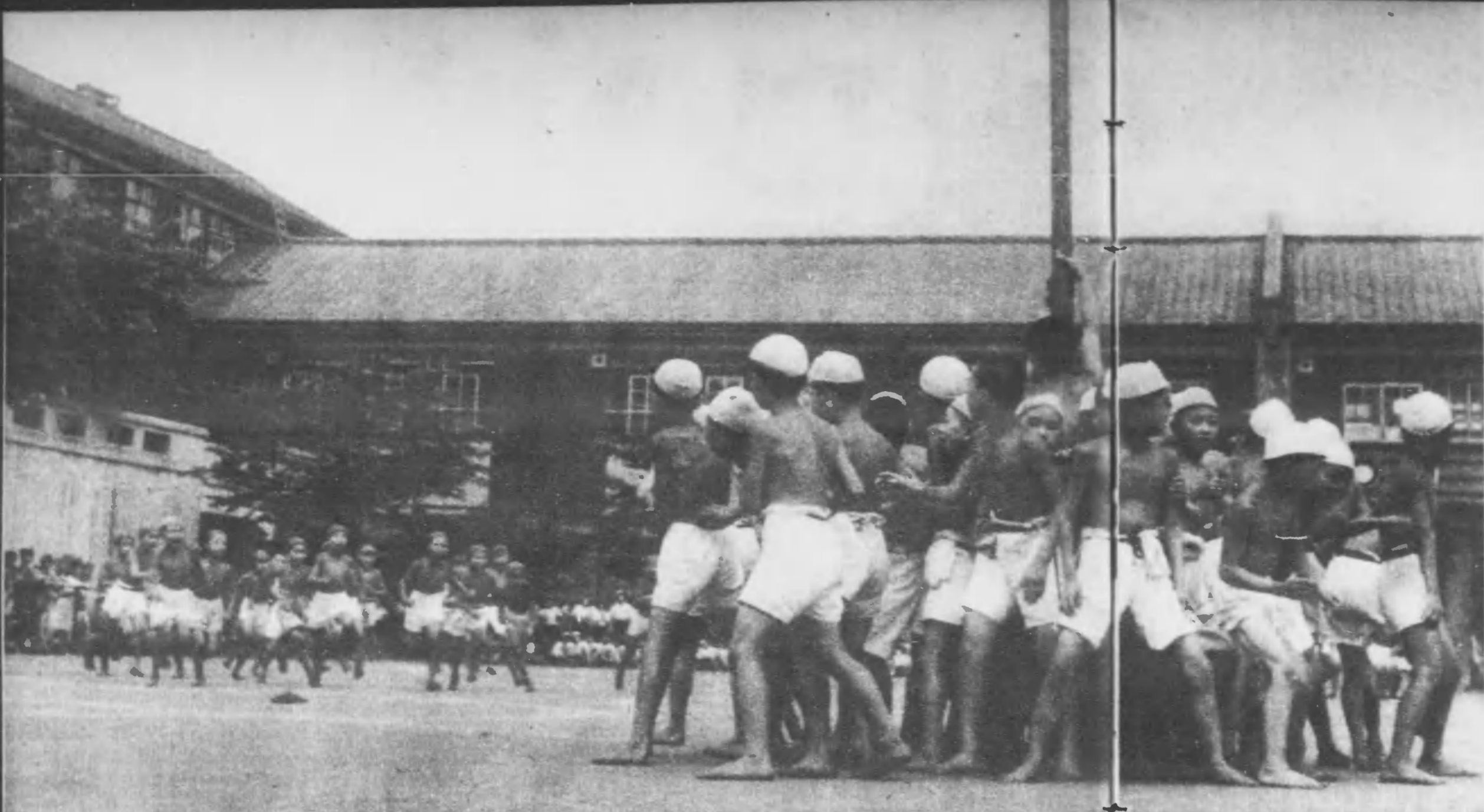


北宗ルネオ・クン公民学校の可愛い児童約五十名は、手に／＼持たせられないほどの美しい生花と美味い南の果物を澤山持つて、わが軍病院に白衣の兵隊さんマツた。い間を行きました。子供たちは隊長さんのまがで、兵隊さんと一緒に仲良く食事をしたり、先生の庭を散歩として舞踏や唱歌の練習を聞いて、白衣の兵隊さんからやんやのプレゼントをもらって、また軍病院へ帰ってからは、自由な兵隊さんに行きかえした。

兵隊さん、早く帰って下さい。一心こめて果物を捧げました。日本軍の本を讀んであげたり、足の不自由な兵隊さんには肩をかして一緒にお散歩したり、楽しい一日を過ごしました。そして、遠くの間々が夕暮れる頃、白衣の兵隊さんや衛生兵さんの見送りを受けて「日本の兵隊さん、早く帰って下さい。さやらの」と多量り悲まない慰問行を終へました。

文 陸軍報道班員 松原正清
撮影 陸軍報道班員 坪内貞三





うせまへ鍛をたらかづま

校學民國谷ヶ富 京東

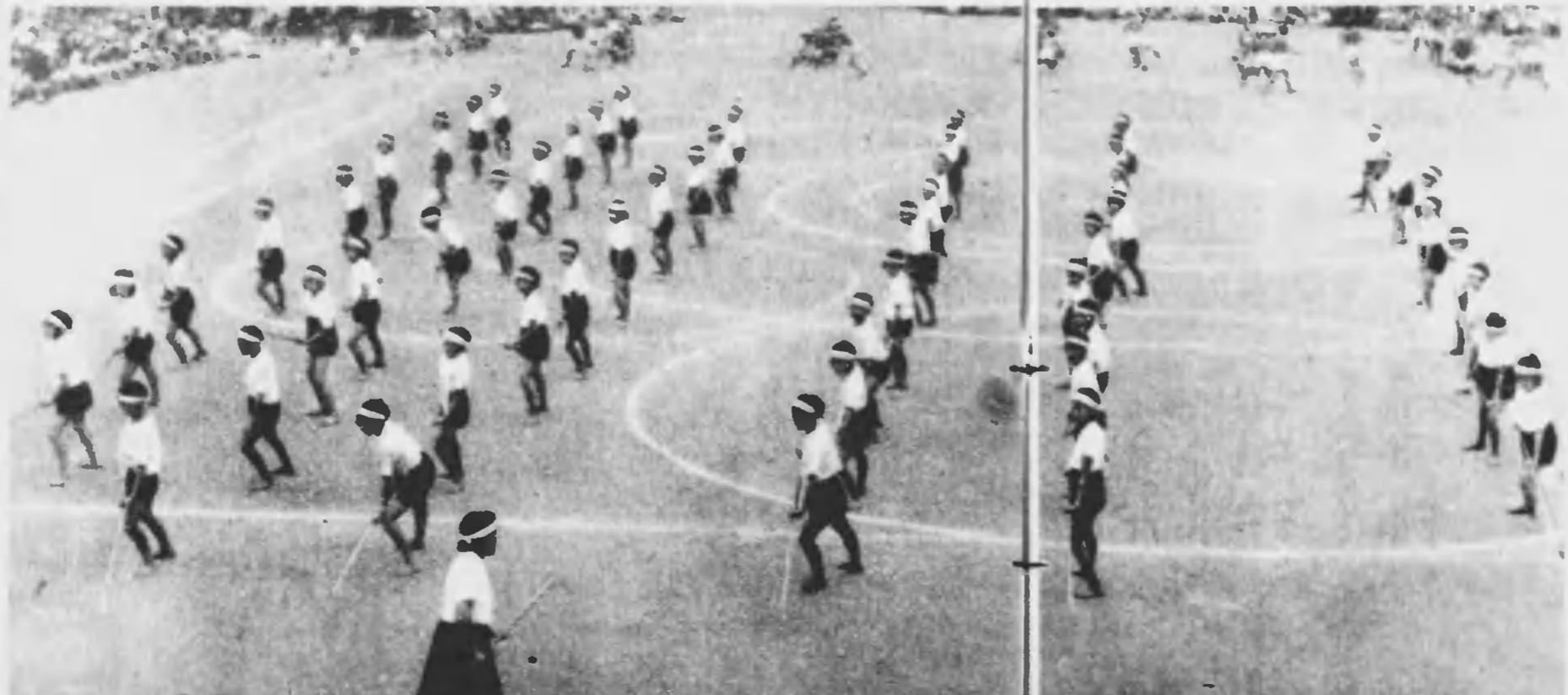
國旗を先頭に、一糸亂れぬ行列行進



騎馬隊に取替する少年たち、頭振れ!

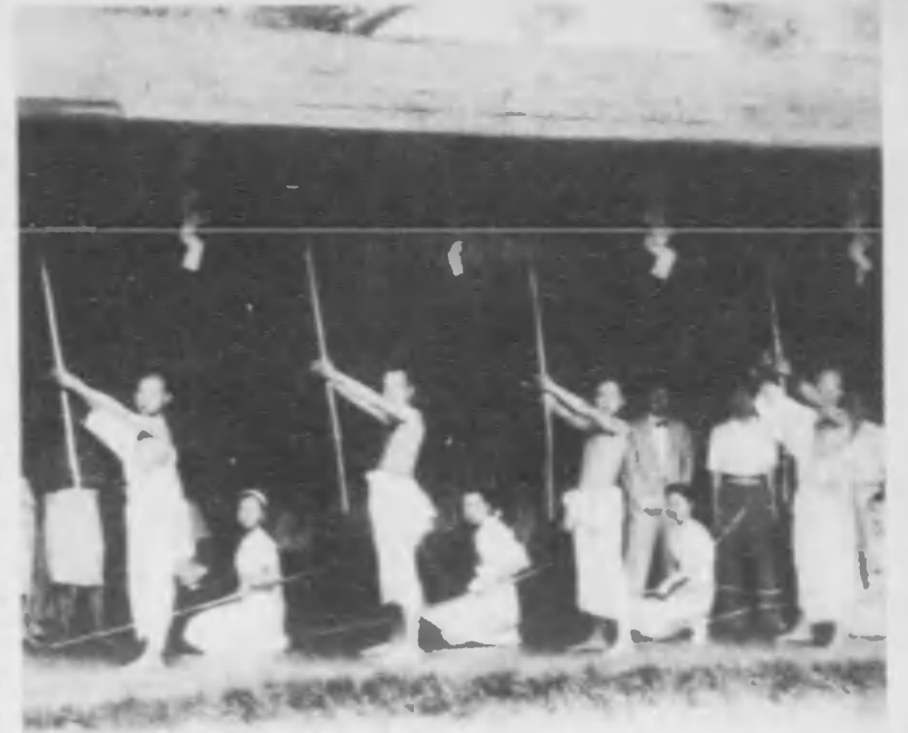
「青少年は第二の國民である」といはれたのは昔のことです。決戦の今日では青少年は第一線の國民です。さうでせう。國民學校を卒業すれば、もう立派な少年飛行兵になれるではありませんか。立派な産業戦士になれるではありませんか。國民學校の皆さんが丈夫な體をもち、しつかりした考へをもつてゐるかどうかと

いふことは、日本がこの戦争に勝てるか勝てないかを決するものだともいへるのです
 さあ、皆さん、まづ體を鍛へませう。強い兵隊さんになるために、産業戦士になるために
 こゝに紹介するのは、全國國民學校を代表して、畏くも侍從御差遣の光榮に浴した東京都澁谷區富ヶ谷國民學校の心強い鍊成ぶりです。全校火の玉となつて體力増進にはげむ姿は、全く頼もしい銃後のヨイコードモぶりではありませんか
 撮影 有田哲徳



敵米英を討つゝの氣概は竹刀に託す

内陣相持つ様例しに勝つて後やむの氣魄を練る
 えい、おつ、強々しい氣合で頼もしい新刀體操



再起御公の思ひに燃える白衣の勇士を弓道でお慰めしようと、京都市左衛門町の弓友会では、習志院下宮正徳道場にて弓射会を開催しました。

再起御公の思ひに燃える白衣の勇士を弓道でお慰めしようと、京都市左衛門町の弓友会では、習志院下宮正徳道場にて弓射会を開催しました。ピン／＼と見事的を射ぬく元氣一杯の勇士にまじつて、女子職員も日頃鍛錬の妙技を見せ、頼もしい健後女性の眞面目な姿が披露されました。

いざ射人、嬉しい勇士の調現

ルーズヴェルトの額を射ぬく心地よさ 左上

遺児館中か

東京野良研究會群馬支部

お父さんを靖國の神として拜んだ感激をいつまでも遺児の心に思ひ起させようと、軍人控室合群馬隊支部では、神名堂を開設して、今年三月靖國神社参拜の慰霊者遺児の心身鍛錬に乗り出しました。遊歩に、遊戯に、楽しく學んだ遺児たちは、前線勇士、傷病勇士に慰問文を送つて、お父さんの後を継ぐ決心を新たにしました。

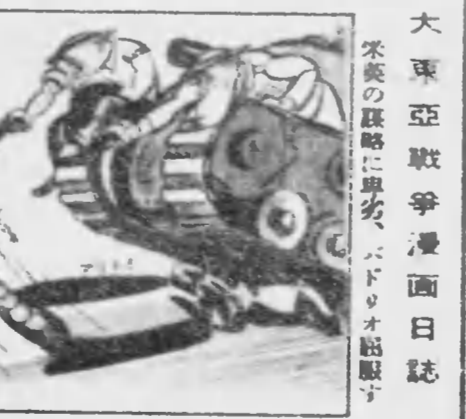
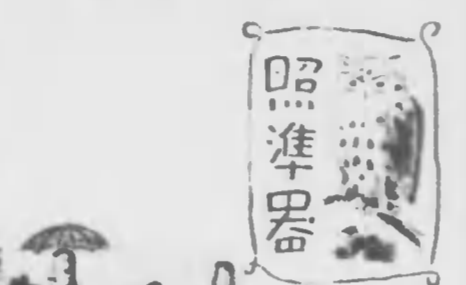


航空飛行機競争

将来の希望を靖國の父に誓ふ遺児たち

★表紙

輸送力の強化には何と云つても、まず車輛の増産と同時に、強力な機關車を大量に生産しなければならぬ。國鐵の鐵道技術研究所では旅客列車用、貨物列車用、或は双方共通用として、最も強力有效な機關車を生み出すために不遺の努力を注いでいる。この試製は無限制軌道の上に乗つた機關車の全速運転試験である。



決戦列車

そこどけ、そこどけ汽車通せ

村山しげる

全強力でぶつとばさなければならぬ決戦列車を、通せんぼするのけかういふ人たちは、お客のつもりで

出動準備の女職員

松下井知夫

駅構の細き大連隊へ、敢然出陣する女職員に、隊長さんは身を以て指導しました。さあ、助役さんをお客のつもりで

アメリカ力行は出ませんよ

加藤悦郎

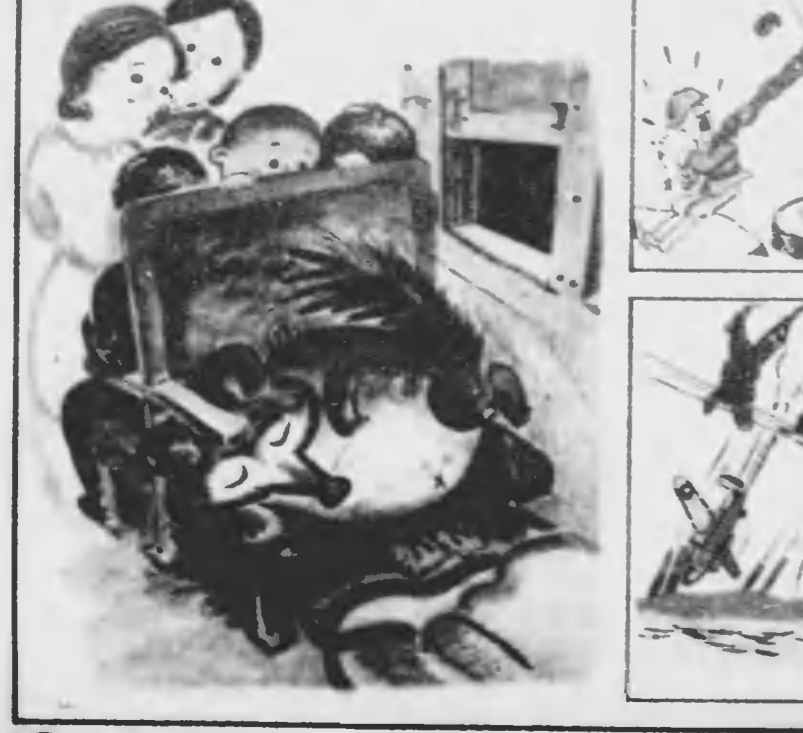
一寸待て、君たち、編隊の兵隊さんたちのことを考へてみよ、したかアメリカ力行の列車は出ませんよ

取ち入る夜行客

西川辰美

理髪入り 杉 柁夫

こんな夜遅くまで酒などを飲んで全く申渡さないで、こんな赤い顔では通れない



大東亞戦争漫画日誌

米英の謀略に果敢、バドリオ総統が

ドイツ艦隊、ムンツリー、統帥教団の

石川進介



ますます
よく當る

一枚に一枚の當籤率
になりました
従来は十一枚に一枚の割
賣出二日一十五日
抽籤日は二十日
一枚二圓二角千圓

彈丸切手

寫眞週報
(兼轉載)

昭和十八年九月十九日 印刷發行

情報局

東京 印刷局

内閣印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

東京 印刷局

所 込 申	價 定
全國各地官報	一部十錢
販賣所	(送料一錢)
新聞店	外埠郵送は送料依
書局	る地域は送料依
賣店	其の都度印抽籤は
料店	金より差額を申
店	受けます

本誌を回覧に
本誌を、隣組や職場
で回覧するなど出
来るだけ有効に利
用下さい

前線慰問にも
またお読みになつた
ら本誌を前線慰問に
送りませう。送料は
内地と同様に封封あ
るひは明記して第
三種と明記すれば
一部一錢です

内閣印刷局印刷發行

(列強機軸)-A4規格定画はより大の書本)